

# 6月4日はむし歯予防デー!

# 忘れていませんか? お口の健康



歯科相談、予防健診を受けてみませんか。

## 成人・妊婦歯科相談

- 対象 / 18歳以上の方、妊産婦の方
- 日時 / 5月27日(金) ※以後、毎月第4金曜日(12月のみ第2金曜日)に実施 午前9時~10時30分(予約不要)
- 費用 / 無料
- 問い合わせ先 / 区保健センター成人保健・医療担当 (☎592-3477)

## 乳幼児歯科相談

- 対象 / 0歳~就学前のお子さま
- 日時 / 6月22日(水) ※以後、偶数月第4水曜日(12月のみ第2水曜日)に実施 午後1時30分~2時30分(要予約)
- 持ち物 / 母子健康手帳、歯ブラシ
- 費用 / 無料
- 予約・問い合わせ先 / 区保健センター母子・精神保健担当 (☎592-3479)

## ワンコインで受けられる!! 歯周疾患予防健診

- 対象 / 市内在住の満40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の方(年1回)
- 実施場所 / 指定医療機関(京都市ホームページを参照。対象の歯科医院にはステッカーが掲示してあります)
- 受診方法 / 指定医療機関に事前に日時等をご確認のうえ受診してください。
- 健診費用 / 500円(免除制度あり。詳細はお問い合わせください)
- 持ち物 / 年齢が確認できるもの(健康保険証、免許証など)
- 問い合わせ先 / 区保健センター成人保健・医療担当 (☎592-3477)

## 6月1日~7日は「HIV検査普及週間」 HIV検査を受けましょう

6月1日(水)~7日(火)は、HIV検査普及週間です。この機会に、自分は大丈夫と思わず、まずはHIV検査を受けてみませんか。

●検査実施日 / 毎週金曜日 午前9時~11時

●その他 / 検査は匿名で受けられます。また、HIV検査とあわせてのクラミジア・淋菌・梅毒の無料検査も実施しています。

●問い合わせ先 / 区保健センター成人保健 医療担当 (☎592-3477)

検査結果は、検査の2週間後にお渡しします。指定の日には必ず本人が保健センターへお越しください。

●費用 / 無料



### 平成28年度 赤十字増強運動

日本赤十字社は、毎年5月を「赤十字運動月間」として、全国的なキャンペーンや啓発活動を実施し、赤十字事業を支援していただく社員増強運動を展開しています。

京都市内は、平成24年8月南部豪雨災害以降、3年連続で災害救助法の適用となる水害に見舞われました。日本赤十字社京都支部では、い

ずれの災害に對しても、いち早く救援物資の配布や医療救護班を派遣するなどの対応を行いました。これらの活動を一層推進していくために、皆様からのご支援(ご協力)をお願いします。

●問い合わせ先 / 日本赤十字社京都支部 (☎341-0000)

区まちづくり推進担当 (☎592-0000)



### 生活安全 スポット ニュース

#### 交通事故多発の季節です

#### 「事故防止チェックポイント」

- ①ドライバーの方へ  
観光目的の車の増加、商業施設周辺での人出の増加により、幹線道路等で交通渋滞が頻繁に発生中。一層慎重な運転を!
- ②自転車運転者の方へ  
自転車事故裁判で高額な賠償命令が科される事例が増加中。自転車ルールをしっかり守りましょう。
- ③歩行者の方へ  
三条通、外環状線、国道1号線等の横断禁止場所では絶対に横断してはいけません。横断は、安全施設(横断歩道、横断陸橋、地下道)を利用しましょう。
- ④高齢者の方へ  
単純な運転ミスによる事故が増加中。夜間の外出はできるだけ避け、外出する際は、明るい服装と反射材を身に付けましょう。

### バーベキューやハイキングでの食中毒にご注意ください!

レジャーやイベントなど、野外での調理や飲食の機会が多くなる季節です。生の肉は新鮮なものであっても、少量の菌で発症するカンピロバクターや、強い毒性を持つO157(腸管出血性大腸菌)などの細菌に汚染されている可能性があります。食中毒を防ぐために、次の3点に注意しましょう。

- (1) 肉はしっかり加熱する  
中心温度75℃で1分以上、中心部の色が変わるまで加熱
  - (2) 細菌をつけない  
食器や調理用具(皿、箸、トング、包丁、まな板など)を生肉用とそれ以外用に区別する
  - (3) 細菌を増やさない  
クーラーバックや保冷剤を用いるなど、食材の温度管理に注意し、調理した料理はすぐに食べる
- レジャー等に適した心地よい季節を、楽しく安全にお過ごしください。
- 問い合わせ先 / 区保健センター衛生課 (☎592-3489)

### 交通教室 受講者募集中!

お気軽にお問い合わせください。

●対象 / 企業・老人会・学校等

●問い合わせ先 / 山科警察署 (☎575-0110)



### 第5回山科バルフェスタ

●日時 / 5月21日(土)・22日(日)

●会場 / 山科商店会

●問い合わせ先 / 山科商店会(オザキヤ) (☎581-3403)

山科駅の西、北は旧三条通から南は渋谷街道まで続く山科商店会では、平成26年から「山科バルフェスタ」を開催しています。1日1万人を集める食のイベントは、どのようにしてでき上がったのか。商店会の副会長、菊澤さんにお話を伺いました。

大型商業施設との競争や店主の高齢化など、全国的に商店街を取り巻く状況が年々厳しくなっている中、これまで商店会では、フリーマーケット「軒下ばさる」の開催や、他団体と連携した「子どもフェスタ」など、つれづれ愛まちフェスタなどのイベントを実施してきました。それぞれ多くの来場者で賑わいますが、商店会としてはイベント実施後の集客にいかにつなげるかが課題でした。近年、商店会の構成店舗に飲食店が多くなってきたことから、飲食そのものを中心としたイベントとして「山科バルフェスタ」を企画したそうです。

イベントは午前11時から午後9時まで、商店会の旧三条通から三条通の間を車面通行止めとし、約30のお店が出店します。山科商店会の飲食店を中心に、山科区内で営業する飲食店が出店するので、山科のいろいろなメニューをここで味わうことができます。また音楽などのパフォーマンス

「最初は準備の時間がわずかで、とても苦労しましたが、しだいに軌道にのってきました。来場者は当初から1日1万人と、多くの方に来ていただき、食のイベントに対するニーズの高さを実感しています。」と菊澤さん。イベントの後、通行量が2割ほど増加したとのこと、具体的な成果も上がっています。

5回目となる今回は5月21日、22日、初めてコンセプトを設けます。「メイドイン山科」の思いは「こだわっているのは、山科発という点。オール山科で、ゆくゆくは山科全体を盛り上げる。そんなイベントを目指しています。」

今回は他にも新たな試みが、一つは開催エリアを、三条通より少し南までひろげること。もう一つは向日市の激辛商店街とのコラボです。新しいチャレンジをしながら、着実に根付いてきた山科バルフェスタ。ぜひ味わいに行きませんか?(京都市まちづくりアドバイザー 佐藤友二) ●問い合わせ先 / 区総務・防災担当 (☎592-3066)

### 第41回 みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!

### 区民活動きずなリレー

飲んで食べて 楽しむ。山科バルフェスタ

山科商店会から、山科全体を盛り上げたい

や、京都橘大学・京都薬科大学の学生による活動発表などもあり、飲んで食べて、見て楽しむイベントとなっています。

「最初は準備の時間がわずかで、とても苦労しましたが、しだいに軌道にのってきました。来場者は当初から1日1万人と、多くの方に来ていただき、食のイベントに対するニーズの高さを実感しています。」と菊澤さん。イベントの後、通行量が2割ほど増加したとのこと、具体的な成果も上がっています。

